



平成 30 年 4 月 27 日

各位

会社名 SECカーボン株式会社
代表者 代表取締役社長 大谷 民明
(コード番号 5304)
問合せ先 経理部長 森下 宏也
(TEL 06-6491-8600)

繰延税金資産の計上並びに業績予想の修正に関するお知らせ

当社は平成 30 年 3 月期(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)において、繰延税金資産を計上する見込みとなりましたのでお知らせいたします。

また、併せて、最近の業績動向を踏まえ、平成 29 年 11 月 2 日に公表しました平成 30 年 3 月期通期の連結業績予想を修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 繰延税金資産の計上

今後の業績動向を勘案し、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、平成 30 年 3 月期において、繰延税金資産を計上するとともに、法人税等調整額を△884 百万円計上する見込みとなりました。

なお、繰延税金資産の計上を織り込んだ平成 30 年 3 月期通期の連結業績予想については、「2. 業績予想の修正」をご確認ください。

2. 業績予想の修正

平成 30 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1 株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	16,000	510	730	680	165.67
今回修正予想(B)	16,252	1,021	1,155	2,004	488.38
増減額(B - A)	252	511	425	1,324	—
増減率(%)	1.6	100.4	58.4	194.8	—
(ご参考)前期実績(平成 29 年 3 月期)	12,727	△2,370	△2,621	△3,234	△787.97

(注)平成 29 年 10 月 1 日を効力発生日として、普通株式 10 株につき 1 株の割合で株式併合を実施したため、1 株当たり当期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算定しております。

修正の理由

営業利益及び経常利益については、人造黒鉛電極の世界的な需要回復に伴う販売価格上昇により収益性が改善することから前回予想を上回る見込みです。

親会社株主に帰属する当期純利益については、前述の内容に加え、繰延税金資産を計上するとともに、法人税等調整額を計上することから前回予想を上回る見込みです。

以上により平成 30 年 3 月期通期の連結業績予想を修正いたします。

※本資料に記載されている業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上